（　　まいめ）

とどいたベッド

平川小学校三年　下野紗英

まちにまった二だんベッドがとどいた
妹とふたりでねるベッド
ふかふかしていてきもちいい
わたしと妹のひみつの場所
だけど不安もあったんだ
電気を消すとゆうれいが出そう
ママもパパもいない
汗びっしょりでなかなかねむれない
妹もママがいいと
へやからかけ出していった
こわいとうれしいの気持ちがまざって
へんなかんじになったのに
いつのまにかねむっていた
それいらいベッドではねれていない
いつになったらねられるようになるのかな
でももう少し
ママとパパといっしょにねたい

20字×20行（400字）

優秀賞

「夏休みのソナチネ」

湯田小学校六年六組　阿武　一華

第一楽章「宿題」

計算ドリル20問

アレグロでファ・シャープ連打

頭が痛くなる

ソラソラソラソラ…

トリルにのってすすむえんぴつ

ノートいっぱいの漢字

文字が紡いだ音を聴く

何調だろう？何の音だろう？

響いた音を文字にする

感想文ってむずかしい

自然観察は太陽

ソ・シャープだった光が

お盆を過ぎるとラ・フラットに

それでもフォルティッシモでふりそそぐ

第二楽章「プール」

ラ・フラットの光を反射して
水面は変イ長調のアルペジオ
「早くおいで」と私をさそう

泳げるあの子はサカナ
ワルツの拍子の平泳ぎ
クロールの息つぎはテヌート

泳げない私はカナヅチ

プールの底は
ソフトペダルがかかった世界

でも大丈夫

浮き輪があれば

ドミレミドミレミ
ラ・フラットの光をあびて
ドミレミドミレミ…

優秀賞

（　まいめ）

あめだま。

白石小学校　三年　仲田　睦都

ふくろのろうに　とじこもり
あけられるまで　ずっと　がまん
がまんがまんの
あめだまん
やっとあけられ　なめられた
そしたら口の中のろう
ふくろでも
口の中でも
ろうだらけ

優秀賞

山口市立小郡中学校
一年 一組
高橋 涼大

皆既日食

サッカーボールが浮いた
飛んで頭で返す
その瞬間
ボールと太陽が重なって
世界が暗くなった
まるで皆既日食の様だった
そして世界に光がもどると
ボールがきれいに飛んでった

優秀賞

川

大殿中学校　二年　藤井　春花

川は　きれい
宝石がわれて
流れたように
キラ　キラ
キラ　キラ
しながら流れている
お日様にあたると
もっと
もっと
きれい
とても
とても
きれいだけど
ときにはいかりくるったように
にごっていく　宝石がにごっていく
まっくろになった宝石が
何もかものみこんで

大殿中学校

たくさんのものをつれていく
つれていく
だけど
明日になれば
川は静かになるだろう
にごった宝石は
もとに
もとに
もどるだろう
川はとても気まぐれだ

大殿中学校

たくさんのものを
つれていくのに
たくさんのものを
生んでいる
とても
とても
きれいだけど
私はちょっぴり
川がこわい

館長賞

山口市立湯田中学校

十年 二組 名前 小田村晃希

ウチの家は、「ゴハン」がうまい!!!

オレん家はまずしい

オレん家を見て

犬がワンワンわらっている

でも家たのしいのだ!!

帰ったらおいしい

「ゴハン」があるからね

館長賞

だいすき

平川小学校　四年　水津　万桜華

おばあちゃんが帰ってきたらすること。

ぎゅーってするの。

ぎゅーってして、においをかぐの。

おばあちゃんのにおい、なつかしいな。

本当はね。

おしゃべりしたり、

お出かけしたり、

あの大きなパフェを食べたり、

お花の名前を教えてもらったり、

おばあちゃんといっしょにしたいこと、

いっぱいあるんだよ。

でもね。

ぎゅーってしたら、それだけでいいの。

ぎゅーってしたら、それだけで幸せなの。

だっておばあちゃんが大好きだから。

会いたいな。会いたいよ。

待ってるね。

館長賞

おりがみ

平川小学校　四年　水津　百桃香

おる
おる
この一まいが変身する
おる
おる
この紙が変身したよ

このたったの一まいの紙が大変身したよ
お花や虫、小物入れ、かざり、小さな服、
わくわくするな

館長賞

いもうとがうまれたよ。

のだしょうがっこう一ねん

たぶち　はるひ

いもうとがうまれた
ちいさくて、かわいい
かみのけは、ふわふわ
ほっぺたは、ぷにゅぷにゅ
からだのかおがおけて、
ぱったみたいにだっぴして、

おおさくなるのかな
はやくいっしょにあそびたいな

20×20

館長賞

山口市立小郡中学校

一年 三組 名前 永瀬羽優磨

Q

なぜだろう僕は見本とまったく違う文字を書いているこれは、Qだ僕は今Qだと思っているなぜQだと思うのかは、またQだ、人間がどう思っているかもまたQだ僕はこの木を無限ループだと思っていることをQだと思っている僕が最大のQだと思っている

館長賞

No. 1

2021、夏

川西中学校　二年　濱田　さくら

駆ける！　投げる！　跳ねる！　打つ！

蹴る！　突く！　回る！　舞う！

射る！　漕ぐ！　泳ぐ！　拾う！

狙う　定める　見つめる　信じる

祈る

祈る

祈る

祈る

叫ぶ！　吠える！　飛び上がる！

光を受ける

肩を落とす

涙する

一礼する

拍手を送る

コクヨ　ケ−10　20×20

書く　解く　考える　悩む

飽きる　遊ぶ　寝る　ひと休み

食べる　笑う　始める　学ぶ

夏

暑い夏

熱い夏

過ぎてゆく夏

コクヨ　ケー10　20×20

館長賞

仮面

鵜南中学校　三年　吉近　実音

私は部活でキャプテンになった。

みんなの頼れるような人になりたかった。

自然と私は仮面をつけるようになった。

笑う仮面をつけてみた。

みんなも笑顔になった。

楽しむ仮面を

悲しむ仮面を

怒る仮面を

一緒に物事ができるようになった。

心が楽になって前を向くことができた。

人の話を聞く仮面を

相談されることが増えた。

他にもたくさんたくさん仮面をつけた。

そしたら物事が上手くいくようになった。

Nakabayashi　中性紙使用20×20

仮面をつけてみた

笑う仮面を

無理矢理笑うようになった

楽しむ仮面を

楽しくなくてもフリをするようになった

怒る仮面を

自分が何に怒ってるのかわからなくなった

悲しむ仮面を

泣きたくなっても涙が出なくなった

（　　）（　　）

人の話を聞く仮面を

一人で悩むことが増えた

他にもたくさんたくさん仮面をつけた

そしたら自分の気持ちがわからなくなった

どれも本当の自分のはずなのに

どれも本当の自分じゃないように

そんな風に思えてきた